



笑顔あふれる 開校110周年

校長 永山 恵子

運動会に向けた取組の最中、時折吹き抜ける初夏のさわやかな風が心地よく感じられます。こまめな水分補給を促す日々が続いています。ありがたいことに、給食でも暑さに負けない体づくりに適したメニューが提供されています。あわせて、朝ごはんや十分な睡眠・休養についても意識できるよう、声を掛けています。

5月は、猿楽小学校の開校110周年を祝う様々な取組が行われました。17日の児童集会では、5・6年生が主体となり、熱意をもって企画・運営に取り組みました。司会進行やクイズの出題、掛け声による盛り上げ、下級生への目配りなど、頼もしさあふれる姿が随所に見られました。児童主体の時間が、これほどまでに皆を笑顔にするのかと心から感じたひとときでした。

PTAの皆様には、バルーン飛ばしの司会進行をはじめ、風船とメッセージカードを無事に飛ばすための準備やサポートにご尽力いただきました。快晴・微風という恵まれた天候のもと、高く舞い上がった風船が点となり、やがて見えなくなるまで見上げた光景が、今も心に残っています。現在、神奈川県および静岡県で風船やメッセージカードを拾われた10名の方からメッセージが届いており、ホームページで紹介しております。

18日には、えびすふれあい広場において、4年生による和太鼓の演奏とともに、110周年記念ダンスを披露しました。夜には、猿楽小学校の未来を想う会・学校運営協議会の皆様のご協力により、「さるがく★ほしぞら映画祭」が開催されました。代官山駅や商業施設の皆様にも、ポスターやタペストリーの掲出、出店などにご協力いただき、心より感謝申し上げます。映画を観ながら、夜の帳が下りる頃に空を見上げると星が瞬いていました。二日間は空も猿楽小学校を祝ってくれているかのように感じられました。

児童、保護者、地域の皆様が集い、猿楽小学校ならではのあたたかな一体感に包まれるひとときとなりました。11月には記念式典や110周年記念展覧会も予定されています。児童一人一人が地域とのつながりをあらためて実感し、未来へとつながる学びを重ねていけるよう取り組んでまいります。

本日は、運動会本番でした。リハーサルの日も、本日も、全校で「思い出のクジラ雲」を踊る時間、まるでクジラ雲が現れそうな真っ青な空が広がっていました。ホームページに児童の活躍を紹介させていただきました。保護者の皆様、地域の皆様、児童への真心のこもった拍手と声援、そして準備や片付けのお手伝いに心より感謝申し上げます。

